



ビリビリ おいも

対象児：1歳児ばら組
作成者：坂本七海
作成日：2024.10.07



○ねらい：体を上手に使って細かな動きができる楽しさや達成感を味わう。

この
国の
所
才
な
所
に
B
リ
ビ
リ
を
し
て
く
れ
る



そーっと
そーっと…



わあ～



全部はがしたい…



できた！

○保育の振り返り

秋らしい季節になってきました。ばら組さんになって半年が過ぎ、2歳のお誕生日を迎える子も増えてきています。月日を重ねる中で、体の使い方、指先の使い方が上手になり、成長を感じます。できることが増えることによっていろいろなことへ興味を持つようになり、ちょっとしたいたずらも目立つようになってきました…！

いつの間にかロッカーや靴箱のシールがはがされている…、何度テープで貼りつけても、指先を器用に使ってカリカリと熱心にはがしている…。そんな姿に着目し、『はがす』遊びとして、製作も兼ねて画用紙とお花紙を使ってやってみることにしました。秋という事で、さつまいもをイメージして色のチョイスをしました。完成形の見本を見て、「おいも！おいも！」「ここ、びりびり？」と、ただで何をするのか察知し、興味津々なばら組さん。これには保育者も驚きでした。最初は破っていいのか恐る恐るだった子も、「いいよいいよ、びりびりしてみな～？」と声を掛けると、ニコニコしながら楽しんでいました。最後まで剥がれると、「おお～！」と言って手をパチパチ拍手する姿も見られ、お花紙がなくなるまで剥がし続ける子もいました。ちぎったお花紙は1つ1つ丸めて持ち、保育者が何も言わなくても自分でゴミを捨てに行く姿もあり、とても感心しました。

製作としては、半分剥がれているぐらいがいいかなと思っていましたが、子ども達の「はがしたい！」気持ちには敵わず、ただただビリビリするのを楽しむ時間となってしまいました。それでも、夢中になって剥がしている姿を見て、「やってみたい！」という気持ちを叶えられる遊びは、心が満たされるような、面白い、楽しい経験になるということ、身をもって学ぶことができました。なにより、製作や遊びの時間が楽しいと思えることが子どもの成長にとって一番大切なことだと思います。これからも、子ども達の興味や関心のあるものを見つけ、一緒に楽しんでいけるといいなと思います。（健康的な心と体、豊かな感性と表現）